

09 春季生活闘争関連事業

賃金・経済セミナーを開催

連合中越・商工会議所共催により、
県経済の現況と動向についての講演会を実施



地域の経済・雇用を取り巻く共通認識を持ち、産業や雇用の面で活性化を図る目的で毎年続けられている賃金・経済セミナーが3月27日(金)商工会議所ホールで95名の参加者を得て実施された。

セミナーは連合中越と長岡商工会議所の共催により実施され、本年度は「新潟県経済の現状と動向」と題したテーマで、ホクゲン経済研究所の岡村聡副所長より1時間半の講演が行われた。

講演では昨秋以降全世界の同時不況の元凶となった米国発の経済破たんの根幹に触れた全体的な捉え方が提起された。その上で、様々な切り口の経済動向を示すデータに基づいて分析が行われた。県内全体では製造業、建設業、卸・小売りが著しく落ち込みが大きく、幅が多少少ないというもののサービス業も苦戦している。

春季生活闘争は地場中小へと舞台が移りつつあるが、生活改善に

セミナーは何も中越地域の状況に絞ってデータでも、全県同様であり、特に製造業建設業は厳しい現況が明確となった。食品、中でも米菓関係が売り上げを伸ばしていることも明らかとなった。

雇用状況が悪化している中で、企業側からみた正社員・正社員以外の社員とも「余剰感」を持っていくこともデータ的に読み取ることができた。

地域労働者の生活を安定と確保をしっかりとさせていくことの重要性があらためて確認された。余剰感があるからといって、離職者がこれ以上増大した場合、経済の悪循環を招くだけであり、雇用と賃金が地域経済に及ぼす影響を考えると、一層の雇用確保が大切といえることが明確となった。

春季生活闘争は地場中小へと舞台が移りつつあるが、生活改善に



第637号 2009. 4. 1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



結びつく結果を最後まで追求しなければならぬ。

全参加者は真剣に講義に聞き入り、有意義なセミナーとなった。



ライフサポートセンター見附応援団
みつけ元気助け合いの会が役員会

経過報告・決算報告と元氣印の課題を提起

なおおおかライフサポートセンター見附事務所の応援団「みつけ元気助け合いの会」が3月19日(木)夕方、役員会と交流懇親会を開催した。

会議では設立1年を迎えようとしている中で経過報告と会計報告がなされ、拍手で承認された。次年度の運動方針は、懇親会に移

第80回長岡地区メーデー
実行委員会のご案内

日時 4月8日(水)18:30~
会場 長岡市勤労会館大ホール
参加対象 連合中越幹事会役員、各
 団長・副団長・救護班
※終了後、地協4役会議です。

見附地区のライフサポートセンター活動支援に向けて、元氣助け合いの会の会員を拡大していくことも確認された。

懇親会では今の世相や社会・経済状況などが真剣に語られ、現役と退職者が世代をつないで働く者が連携していくことの大切さも共通認識された。和やかな会となった。



交通安全生活助け合いの会が30周年式典

なおおおかLSCと協力体制へ

勤労者・家族を、交通事故から守り、安全・安心の暮らしを支える目的で設立・活動している交通事故処理センターが3月22日(日)アトリウム長岡にて開催された。

主催者を代表して長岡中央支部の井上支部長が30年の節目と新たな展開への思いを力

ハバロフスクキャンプ参加者募集
=ロシアの子供たちと楽しい1週間を過ごしませんか=
キャンプ地 ハバロフスク市郊外の保養地
期間 8月3日(月)~10日(月)
※7泊8日
募集人数 15名(定員になり次第締切)
募集対象者 連合新潟加盟組合員のお子さん
小学5年から中学2年の男女
参加費 12歳未満 = 95,000円
12歳以上 = 105,000円
※航空運賃・空港税・ビザ取得費用
申込締切 5月20日(水)まで
※詳細は連合新潟(025-281-7555)に問い合わせ下さい。

強く挨拶。続いて来賓として部長の坂上弁護士が挨拶。そして、なおおおかライフサポートセンターの矢島良彦理事長が連帯挨拶。交通事故や様々な生活の支えあいの仲間として共に協力している事の重要性が述べられた。

記念講演として、なおおおかLSC金子事務局長が講演。連日寄せられる相談の傾向から考えていくべきテーマについて語られた。

第2部の交流会では津軽三味線演奏、日本舞踊、ハワイアン演奏とダンスなど盛り沢山の出し物が繰り広げられた。幅広い構成員の楽しい手作りイベントとなった。

●高速道路の土日・休日、どこまで乗っても一回千円となると、高速道路が渋滞してノロノロしても皆が自動車の排気ガス噴出への環境配慮発言なんてどこからも聞かれない。

●米国発の世界経済破たんは、実体経済とマネー流通のアンバランスが真犯人だということとを再認識すべきだ。「消費の刺激と拡大こそ重要」と、勤労国民の所得や生活実態とかげ離れた、浮かれた無用・無駄な消費をあおって目先の経済を刺激しても、すぐに息が切れる事は明白だ。

●高速料金を下げて、自動車に乗ってあちこち走りまわってお金を消費させても経済・雇用は回復しない。政府やマスコミに踊らされて高速道に向かう国民が哀れにさえ見える。

●道路公団の料金値下げによる減収分は税金で埋められ雇用対策に使われる税金が減る。経済や雇用の回復には「将来不安」を取り除き安心して今日、明日が暮らせる状況をつくることが不可欠だ。労働時間短縮をベースとしたワークシェアリングと抜本的な年金対策が将来不安を取り除く。

見なくっちゃ
聞かなくっちゃ
言わなくっちゃ

サラリーマン川柳(儲かると誘った人が職探し)(期待され行った職場は俺一人)(良い提案言ったら最後責任者)(サラ川に不満ぶつけてリフレッシュ)

サラリーマン川柳 (窓際もだんだん増えて活気出る) (退社ベル鳴ったとたんに去る眠気) (たまげたと貧乏神が出て行った) (辞めたいと思った頃が懐かしい)

第80回長岡地区メーデー実施大綱

長岡地区メーデー開催日 5月1日(金)
 地区大会会場 長岡市立劇場 大ホール
 集合時刻とデモ行進 集合時刻8:30、デモ行進開始8:45、大会会場入場完了9:45、
 各集団と集合地 A集団(明治公園)、B集団(南町公園)、C集団(幸町公園)、D集団(平潟公園)、
 会場「市立劇場」への入場 実行委員会の誘導で、集団長の指示により各集団毎の指定の席に着席。
 デコカー・街宣車は誘導係の指示で市立劇場正面右側(市役所側)駐車場に駐車。
 プラカードは市立劇場に入場して、中のロビー受付に提出、審査後は必ず持ち帰り願います。

集団責任者と参加産別
 A集団(集団長:JP労組、副集団長:JR総連、救護班:UIゼンセン)
 JP労組、情報労連、JR総連、電力総連、運輸労連、UIゼンセン、労済労連、交通労連、
 全労金、全国ガス、サービス流通、損保労連、その他
 B集団(集団長:自治労、副集団長:日教組(新教組)、救護班:自治労)
 自治労、日教組(新教組、高教組)、政労連、自動車総連、関信国税、JR連合、国交職組、
 各政党・団体、その他
 C集団(集団長:JAM新潟、副集団長:基幹労連、救護班:ヘルスケア労協)
 JAM新潟、JEC連合、基幹労連、紙パ連合、その他
 D集団(集団長:フード連合、副集団長:私鉄総連、救護班:ヘルスケア労協)
 フード連合、国公総連、全水道、ヘルスケア労協、私鉄総連、電機連合、直加盟組織、その他



地区大会 大ホール(各集団・産別毎に座席枠を指定)10:00開会
 大会次第 主催者挨拶、ご来賓挨拶、ご来賓紹介
 記念事業 長岡空襲・紙芝居「思い出の記」
 実演(今井和江さん)と演奏効果音(平和の森
 コンサートミュージックスタッフ)
 地域貢献事業発表
 プラカードコンクール発表、大抽選会、
 ※メーデー花の種(1等:海外旅行)抽選は県中央メーデーで実施。
 尚、花の種の2等・3等は県中央メーデーのみ有効です。
 ※ほのぼのの献血は、市立劇場駐車場で例年通り実施します。

各地区メーデー日程と会場案内

| | | |
|-------|----------------|--------|
| 見附地区 | 5月1日(金)18:30~ | 中央公民館 |
| 栃尾地区 | 5月1日(金)18:30~ | 文化センター |
| 小千谷地区 | 4月26日(日)10:00~ | 市民会館 |
| 北魚沼地区 | 5月1日(金)9:00~ | 小出郷体育館 |
| 南魚沼地区 | 5月1日(金)9:30~ | 市民会館 |
| 十日町地区 | 5月1日(金)10:00~ | 市民体育館 |



連合北魚沼支部だより

09春季生活闘争勝利！ 北魚沼地区総決起集会



3月6日魚沼市地域振興センターにおいて09春季生活闘争勝利！北魚沼地区総決起集会(参加者148名)を開催しました。
 森山支部長の挨拶の後、推薦市議をはじめ来賓の方々からご挨拶をいただき、また、北魚LSCから当地区においても昨年来からの不況の波の中、雇い止めによる相談事例などが紹介されました。
 そして、連合新潟齊藤事務局長の今春季生活闘争の情勢報告、JP労組、国公総連から職場闘争報告及び決意表明を受け、本春季生活闘争の方針を確認しました。
 また、スローガン、集会アピール等を採用し、最後に森山支部長の団結ガンバローで集会を終えました。



集会終了後は、齊藤事務局長を交え単組交流会を行う中、各単組の抱えている課題や地域の情勢等活発な意見交換を行って来ました。

連合小千谷支部だより

小千谷支部総決起集会



3月12日、100年に一度といわれる大変な状況の中、連合小千谷支部においても、労働者の生活水準向上のため、2009 春季生活闘争勝利を目指し、総決起集会を開催しました。

当日は、約300名の参加があり、その中で、長谷川県議を初めとする来賓の方々から、現在の社会情勢をふまえたお話しをいただいたのち、3単組にて決意表明をがあり、最後に、ガンバロー三唱にて閉会となりました。